

電 力 情 報

NO. 14

平成27年5月28日
東 北 電 力 (株)

当社企業グループにおける再生可能エネルギー発電事業の 一層の体制強化について ～東星興業（株）と東北水力地熱（株）を合併して設立する新会社に 東北自然エネルギー開発（株）と東北ソーラーパワー（株）を追加統合～

当社はこのたび、再生可能エネルギー発電事業の一層の推進に向けて、平成27年7月に設立する新会社（東北自然エネルギー株式会社）に、企業グループ内で風力発電事業を担う東北自然エネルギー開発（株）と、太陽光発電事業を担う東北ソーラーパワー（株）の2社を追加統合し、更なる体制強化を図ることといたしました。

再生可能エネルギー発電事業の再編については、当社の子会社で水力発電事業を担う東星興業（株）と、水力・地熱発電事業を担う東北水力地熱（株）を合併し、グループ内に中核となる新会社を設立することとしておりました。

（平成26年5月27日お知らせ済）

新会社については、多様な発電事業とノウハウを生かした事業展開を図ることとしており、今般、設立にあわせて、グループ内の風力、太陽光発電事業も統合することとしたものです。

これにより、新会社は、水力、地熱、風力および太陽光の各発電所合計26カ所、出力合計約15万kWを保有するとともに、調査から開発、建設、運転・保守を一貫して行う再生可能エネルギーの専門会社となります。

今後、新会社は、当社グループ内における再生可能エネルギー発電事業の中核会社としての強みを生かし、東北地方に豊富に賦存する再生可能エネルギーの更なる有効活用を図るため、既に決定している水力発電所（玉川第二発電所：出力約1.4万kW、山形県西置賜郡小国町）の建設や、新たな地点の調査・開発に積極的に取り組んでまいります。

また、新会社は、東北地域に根ざした企業として、当社とも連携しながら、多様な発電事業に関するノウハウを活用し、地域の再生可能エネルギー開発・運営等に関する様々なニーズにお応えすることで、地域の活性化・発展に貢献してまいります。

当社企業グループにおける再生可能エネルギー発電事業の再編の概要については別紙のとおりです。

以 上

（別紙1）再生可能エネルギー発電事業の再編の概要

（別紙2）再編・統合の対象となるグループ企業の概要